平成30年度　第4回理事会議事録

開催日時：平成30年6月24日（日）10:00∼12:00

開催場所：小郡第一総合病院　2階　中会議室

出席者（理事）： 三輪光良　堀　健司　小田真一郎　大平知之　山本公志　齋藤茂治

佐野裕一　渡邊征二　三輪慎治　東　彩絵　増矢勝史　德永昌久

岡 功一朗　山下　勉　岡本修二　池田利充　内海英人　丹羽英彰

出席者（監事）： 伊藤　弘　大田則彦

欠席者（理事）： 河村裕介

以上、定款第３３条の規程により理事の過半数の出席で理事会は成立。会長　三輪光良が

議長となり、定款第３４条に基づく出席者の中より、議事録作成人として丹羽英彰理事、

議事録署名人として　山下　勉理事、三輪慎治理事を選出した後、次の議案を付議した。

三輪会長

　私が思う技師会は、県内どこの施設でも我々の分野において全国の標準レベルを提供できたらと考えているので、今後このような思いを持ちながら、これからの技師会活動を行っていきたい。理事の皆さんの協力をお願いする。

(1)役員名簿・理事連絡網について

　三輪会長

　　名簿、連絡網の記載に間違いがないか確認してほしい。

(2)委員の選出および報告について

三輪会長

　別紙の委員会一覧表に記載の通りですので参考にしていただき、間違いがあれば教えていただきたい。

また、理事以外の委員の方にも委嘱状を送っている。

来年度70周年記念式典を開催するが、小田副会長を中心に行っていただきたい。

70周年記念誌に関しては、大田監事を中心に進めていただきたい。

顧問は、5月の理事会で決定したとおり、山内前会長にお願いしている。

　齋藤常任理事

　　現在、表彰委員会はないので削除をお願いしたい。

(3)定款・規程　理事会について

新しく就任した理事もいることから、定款・諸規程の説明が会長より行われた。

　三輪会長

　　この定款・諸規程を基に事業をすすめていくことになる。

　　規程にあるように、他県からの転入者に関しては、現在入会金は免除されている。また、会費の免除を受けることができる規程もあるので、該当者がいる場合は報告と申請をしていただきたい。詳しくは規程を参照してほしい。

　山本常任理事

　　今年度は、昨年度の事業費の執行状況を考え、地域講習会を年1回のところ目標として年2回行っていただきたい。

　三輪会長

　　できれば、若い方に地域講習会を日ごろの研究発表の場として活用していただき、いずれは、県での発表に繋がる事を期待している。

(4)これからのスケジュール確認について

三輪会長

　　別紙の行事予定表を、各自確認していただきたい。

(5)第34回日本診療放射線技師学術大会参加登録のお願いについて

　三輪会長

　　9月21日から23日開催の全国大会が、山口県引き受けで下関で開催される。

地元で開催される大変貴重な機会なので、普段全国大会へ行くことのできない方も含め、この機会にたくさんの方に参加していただきたい。

(6)フレッシャーズセミナー受講のお願いについて

　渡邊理事

　　今年は、開催日が中四国技術学会と重なったことで、大学病院の方々が参加できないことになった。よって、現在の参加人数が3名となっている。

三輪会長

　　フレッシャーズとなっているが、技師になって3年目までの方が対象なので、まだ参加されていない方がいれば声かけをお願いしたい。

　東理事

　　当日の配布資料として、CS9で作成したファイルと啓発資料を参加者に配っていただきたい。

(7)統一講習会受講のお願いについて

　三輪会長

　　平成27年3月31日に厚生労働省医政局より「診療放射線技師法及び臨床検査技師等に関する法律の一部改正の施行等について」として都道府県知事宛てに通知されました。新たな業務として①静脈路に造影剤注入装置を接続する行為、造影剤を投与するために当該造影注入装置を操作する行為、当該造影剤の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為。②下部消化管検査のために肛門にカテーテルを挿入する行為、当該カテーテルから造影剤及び空気を注入する行為。③画像誘導放射線治療のために肛門にカテーテルを挿入する行為、当該カテーテルから空気を吸引する行為。以上3点が挙げられる。これらは来年卒業する学生はすでに履修済みである。新たな業務に係る教育を受けていない診療放射線技師は、医療安全の確保の観点から講習を受けていただきたい。

　渡邊理事

　　8月4日・5日で統一講習会を開催する。現時点で参加人数は18名である。来年度までは、県内にて開催予定ではあるが、それ以降は他県等で受講しなくてはいけなくなる可能性が高い。よって、少しでもたくさんの会員に受講していただきたい。

三輪会長

　山口県の受講率は27％で、全国的にも低い値である。理事の皆さんには、改めて地域の会員の方に周知していただきたい。

(8)CS9アンケートについて

　　東理事

　　「技師の妊娠・出産に関するアンケート」について　回答期限を過ぎてはいるが、再度、会員の方に周知していただき、回答をお願いしたい。

(9)第75回総会および70周年記念式典について

　山下理事

　　総会前日に祝賀会を開催するため、例年　役員会後にある懇親会は無しとする。

宿泊人数はどうなるのか。

　三輪会長

　　総会の準備は例年通りに進めていただきたい。

県民公開講座も総会後に開催したい。

また宿泊人数も例年通りでお願いしたい。

記念式典出席の中四国会長の宿泊については、各自で手配してもらうので、こちらは用意しなくてよい。

　山下理事

　　会場は、ニューメディアプラザ山口を仮押さえしてある。

　三輪会長

　　収容人数は何名か。

　山下理事

　　固定の座席が150名、その他机と椅子を出すことで、合計210名可能である。会場での飲食は禁止されているが、別途部屋を用意すれば、そこでの飲食は可能である。

駐車場が少ないのでどうしたらよいか。

　大平常任理事

　　済生会山口総合病院の職員駐車場が近いので借りることができる。

　三輪会長

　　駐車場の件は確認をお願いする。

70周年記念式典における記念誌の経過報告をしていただきたい。

　大田監事

　　順調にすすんでいる。70周年記念誌編集員の方と詰めていきたい。

(10)会長活動報告について

　三輪会長

　　別紙を参照していただきたい。主な報告として、11月3日・4日で第14回中四国放射線医療技術フォーラムが広島で開催される。隣県ですし、全国大会においてもご協力いただいているので是非参加及び協力をお願いしたい。また、次期開催県は高知県で再来年は鳥取県で行われる。

　　中四国協議会の代表が広島の北川さんから愛媛県の茂木さんに交代された。それに伴いJARTの理事も同様に交代となった 。

**議案１　後援依頼について**

小田副会長

　昨年同様に日本医療マネジメント学会第17回山口県支部学術集会から後援の依頼があり、

今年は宇部興産中央病院が担当で行う。

三輪会長

　リレーフォーライフジャパンやまぐち2018から後援の依頼があり、会の趣旨等に問題はない。

三輪会長

規程にあるように、後援とは原則として名義使用に限るとなっている。

以上2つの後援について承認していただきたい。

後援依頼について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　18人　　反対0人　　保留0人

議案１　リレーフォーライフジャパンやまぐち2018

日本医療マネジメント学会第17回山口県支部学術集会

以上の後援依頼について可決された。

**議案２　講師等の謝礼（講習会の座長）の金額について**

三輪会長

　「講習会における講師等謝礼に関する規程」

第5条　前条に記載のない事項については、理事会を経て会長が決定する。

となっているので　今年度も講習会において委員が座長した場合の謝礼について3,000円支給することを承認していただきたい。

大平常任理事

　　規程にある講師における謝礼は1時間単位であるため、10分単位で算出し、支払っている。座長に対しては毎年理事会で承認してもらい、謝礼として支払っている。

金額は1回3,000円となっている。

講師等の謝礼（講習会の座長）の金額について採決を採る。

賛成　18人　　反対0人　　保留0人

議案２　講師等の謝礼（講習会の座長）の金額について可決された。

**議案３　定例講習会の予算額変更について**

池田理事

　第74回総会学術大会決算報告について報告する。市民公開講座の講師への謝礼は、公務員ということで受け取られなかったので、記念品を贈った。

公益事業費(学術大会)の支出額は148,328円で、総会における総支出額は、630,884円であった。

その他については資料を参照していただきたい。

三輪会長

　学術大会の決算額が予算額22万円に対して、71，672円少なかったので、その分を定例講習会へ上乗せし事業計画をしていただきたい。

大平常任理事

　次回夏季講習会にて、講師より依頼された資料をきちんと製本した形で用意したいが、その作成を業者へお願いしてもいいか。

三輪会長

　一度見積もりを取っていただき、検討してほしい。

三輪会長

　地域講習会において今年度は各地域で年間2回を目標に講習会を開催していただきたい。その際、公益事業費として、2万から3万以内の予算で行っていただきたい。

大平常任理事

　地域講習会において講師へ依頼状は作成しているのか。謝礼が発生する場合必要になることがある。また依頼状のひな形が決まっている施設もある。

三輪会長

　地域講習会において作成はしていないが、今後必要になる可能性もあるので、必要な場合は事務局へ連絡していただきたい。

三輪会長

定例講習会の予算を685,773円とすることを承認していただきたい。

定例講習会の予算額変更について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　18人　反対0人　保留0人

議案３　定例講習会の予算額変更について可決された。

**議案４　健康フェスタでの配布グッズについて**

山本常任理事

　　第34回日本診療放射線技師学術大会で健康フェスタのブースを設け、マンモグラフィのチラシ以外に健康フェスタに関連したものを配布しようと考えている。前回、案とし出された「ちょるる」のピンバッチを配布しようと考えたが、県に問い合わせたところ、「ちょるる」のピンバッジは、現在は使用用途が限られており、できれば避けてほしいとのこと。そのため「ちょるる」の肖像を使用してピンバッジ以外のものを作成しようと試みたが、使用制限が多く「ちょるる」を使うことは断念した。その他の案として、名前入りボールペンやハンドタオル等を検討している。

東理事

　配布グッズを乳がんに限定して考えるのではなく、検診の啓発として考えれば考えやすいのではないか。

三輪会長

健康フェスタのブースを設けるのは、県民の方に対して技師会として健康増進の啓発をしていくことを目的としている。

東理事

　配布するマンモグラフィ啓発チラシの作成枚数はどうするか。

三輪会長

　3,000枚とする。

山本常任理事

　ボールペンへ入れる文言は、［山口県診療放射線技師会］は必ず入れる。

それ以外にピンクリボンのマークやコメントなど、何にするか、またデザイン等検討して後日メールにて連絡する。

三輪会長

公益事業予算のマンモグラフィ啓発活動12万のうち、チラシ作成予算を8万円とし、配布グッズ代を4万とする。配布グッズはボールペンとすることについて承認していただきたい。

健康フェスタでの配布グッズについて採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　18人　反対0人　保留0人

議案４　健康フェスタでの配布グッズについて可決された。

**議案５　山口県健康福祉部との連絡協議会の議題について**

三輪会長

　せっかくの機会なので、県へ要望等を行いたいと思っている。特に保健所の立入り時に統一講習会の受講率を項目に入れてもらうように要望したい。これは、中四国の会長会議でも言われていたが、既に岡山では保健所の立ち入りの際に受講率の項目を入れてもらっている。これをすることにより、施設の長が必要なものだと認識し、講習会へ行きやすくなり、場合によっては費用の軽減に繋がるかもしれないと考える。

　また、技師会の活動として胃がん部会、乳がん部会、肺がん部会の報告をしたい。

　無資格者について近年聞く事は無かったが、今年度からは無資格者への対応について聞いていきたい。

連絡協議会の議題は次の６つとする

１．山口県内の放射線治療きんてん化の現況説明

２．診療放射線技師の養成学校設置に関する情報提供のお願い

３．健康フェスタ等のイベント開催の有無について

４．病院立入検査におけるチェック項目の追加について

５．無資格者問題

６．部会活動報告

　以上について承認していただきたい。

山口県健康福祉部との連絡協議会の議題について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　18人　反対0人　保留0人

議案５　山口県健康福祉部との連絡協議会の議題について可決された。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、定款第34条に基づき、会長及び監事並びに議事録署名人がこれに記名押印する。

　一般社団法人山口県診療放射線技師会　平成30年度　第4回理事会

　　山口県診療放射線技師会　会長　　三輪光良

議事録署名人　理事　　山下　勉

理事　　三輪慎治

監事　　伊藤　弘

監事　　大田則彦